

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

# 労福協

2016 秋号

Shizuoka Rofukukyo Dayori  
Autumn 2016

## だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡労済通常総代会・  
全労済静岡県本部代表者会議

県生協連通常総会

対県知事要請

第8回 ロッキー奨学金授与式

第12回 川柳募集

フードバンクふじのくに活動状況

労働金庫からのお知らせ

全労済からのお知らせ

ALWF福祉基金協会からの  
お知らせ

静岡ユニオントラベルからの  
お知らせ

シリーズ運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

## 贈る言葉

地域・地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長のリレートーク

## 人物登場



「続けることの  
大切さ」を、感じて。



# 静岡労済通常総代会・ 全労済静岡県本部代表者会議が開催

全労済静岡県本部は7月29日(金)、静岡労済第61回通常総代会と第7回代表者会議をグランディエールブクトーカイにおいて、総代定数150名のうち、委任状を含め148名のもと開催しました。

議長団には北駿地区運営委員会総代の瀬戸一嘉氏と湖西地区運営委員会総代の松浦克介氏が選出されました。

冒頭、佐竹本部長の挨拶として、事業報告と今後の課題について報告がされました。「全労済静岡県本部は昨年の総代会で確認された中期経営政策(Network-60)の2年目としての様々な取り組みをしてきた。

①事業状況概要 総加入人口数は期首割れとなったが昨年度より大幅に改善された。団体生命共済や、制度改定した住まいる共済は増加したが、住まいる共済の基本契約や自賠責共済、こくみん共済の契約が減少した。お支払いした共済金は、昨年度より約6億円減少した。

②自然災害の状況 例年同様、県内の自然災害の被害は少なかったものの、全国的にみると、今年4月に発災した熊本地震など



で多くの方が被災した。熊本地震では、7月29日現在で約111億円の共済金の支払いをした。火災共済のみの見舞金は1件当たり、約18,000円、自然災害共済加入者の共済金は約75万円となっている。火災共済のみの加入者と自然災害共済を付帯している方とでは共済金が大きく違う。県内の火災共済の加入者の50%はまだ自然



災害共済の付帯がない。万が一の時のために自然災害共済の検討をお願いしたい。

③今後の推進について 諸先輩方がつくり上げた自主福祉運動を推進するにあたり県労福協中心に自主福祉討論会やセミナーを行ってきている。全労済ではもう一度、組合員の皆さまに運動の原点を理解していただくために神戸にある賀川豊彦記念館に向き、労働運動、協同組合運動、労済運動に関する体験学習を実施している。参加者には賀川先生の運動に対する熱い想いを感じ取っていただきたい。また、一歩一歩運動を進めることの大切さを感じていただいている。1957年に作り上げた全労済の運動の歩みを止めることなく、皆さまと一緒に活動をすすめていきたい」との挨拶がありました。

引き続き行われた議案審議・付議事項はすべて提案どおり賛成多数で承認され、盛会のうちに終了しました。

なお、今年度は役員改選期ではありませんが、下記の通り役員が交替しました。

退任役員	理事	山本一彰	富士通労働組合沼津支部	理事	杉山 徹	富士通労働組合沼津支部
	理事	石崎錠二	三菱電機労働組合静岡支部	理事	仁王尚夫	三菱電機労働組合静岡支部
	理事	羽木俊明	ヤマハ発動機労働組合	理事	沖宗伸一	全矢崎労働組合大浜支部
	監事	杉山俊道	ヤマハ労働組合	理事	久保順裕	ヤマハ発動機労働組合本社支部
				監事	鈴木隆博	ヤマハ労働組合

## 静岡県生活協同組合連合会 第51回 通常総会が開催されました。

すべての議案が議決され、2016年度役員が選任されました。

静岡県生協連第51回通常総会が6月24日(金)に開催されました。代議員50名(本人出席34名、書面議決14名、委任2名)の出席のもと議事が開催されました。中村範子常務理事より事業報告がされたのち監査報告がされ、質疑ののち次の5つの議案について採決が行われ、満場一致で可決されました。



- 第1号議案 2015年度活動報告、決算報告 承認の件
- 第2号議案 2016年度活動方針、予算 承認の件
- 第3号議案 役員選任規約改定の件
- 第4号議案 役員選任の件
- 第5号議案 役員報酬決定の件

2016年度 役員体制	会 長	吉田敬哲	理 事	上田由紀・河村温香・芹澤潤二・高瀬信之・
	副 会 長	佐竹 功		鳥沢孝之・永戸信子・西尾幸造・藤崎稔・
	専務理事	宮崎泰成		丸山晃弘・望月美可
	常務理事	中村範子・江崎玲子	監 事	小林幹夫・廣瀬栄子

### 2015年度の主な活動

行政や諸団体とのネットワークを拡充し、県民のくらしと平和を守る取り組みを会員生協とともにすすめました。

#### 【被爆・終戦70周年企画】

被爆8年後に製作され、長らく封印されてきた映画「ひろしま」上映と平和の集いを県下2会場で開催しました。



#### 【被災地支援活動】

静岡県ボランティア協会が主催し、岩手県の仮設住宅などに静岡県のミカンを届けるクリスマスサンタ隊に10キロ箱を20箱寄付しました。

3月26日に「東日本大震災5年の集い ふじのくに三陸復興応援フォーラム～忘れ去られることが、いちばんつらい～」に、実行委員会構成団体として運営にかかりました。現地NPO法人によるボランティアメッセージ、被災地首長をお招きしシンポジウム「震災とわがまちの復興、明日に向けて」を開催、被災地からのメッセージを参加者全員で共有する貴重な場となりました。

#### 【行政・諸団体との協力関係づくり】

9月に「県民生活課・県生協連連絡会」を行い、県民生活課長、消費者支援班職員、事業所指導班職員の3名に参加いただき相互の活動報告と意見交換を図りました。

県内農協、漁協、森林組合とともに協同組合間提携推進協議会を設立し、年間を通じて学習・交流をすすめています。静岡県生協連が事務局を担当している『提携ブランド商品』の企画開発では、「静岡発 さばじゃが君」カレー味を新たに販売するとともに、新商品の開発にも取り組んでいます。



労働者福祉協議会に所属する福祉事業団体間の協同化をすすめるため、「事業制度及び宣伝活動の協同化」と「地域福祉と教育活動の協同化」の2つのワーキンググループに参画しました。この具体化として「第1回協同組合大会」が開催されました。

「NPO法人フードバンクふじのくに」が呼びかけるフードドライブの取り組みにこたえ、会員生協(ユーコープ)では宅配在庫商品の供出を行っています。

2016年度も引き続き行政や諸団体とのネットワークを拡充し、県民の暮らしと平和を守る取り組みを会員生協とともにすすめてまいります。



# ロッキー奨学金授与式 Scholarship



返済する必要はありません。

授与式の冒頭、大滝専務から「出席の皆様は、皆様の学生生活が有意義なものでありますように、また今後、労福協や労金、全労済・生協などの福祉事業団体を身近に感じていただけることを期待している。勉学に励むための一助になればと思います。奨学金を授与している。奨学金を有効に活用して欲しい」と挨拶を行いました。

次に労働金庫の古川理事長は「労働金庫の生い立ち、意義や事業から出た利益は社会に還元し、また利用者に還元している事を説明した。しっかり勉強して、立派な社会人になって欲しい」と挨拶を行いました。

その後、各大学の代表から謝辞の挨拶を受け、その中のひとりから「学費の負担が大きく家計を圧迫する状況が続いていた。ロッキーマン奨学金をいただけるとになり、親の負担を軽減でき感謝しています」とお礼の言葉をいただきました。

奨学生の募集は春と秋、毎年2回行われます。厳しい経済環境の中で勉強意欲がある子弟への支援策として、7月から6大学で募集を行いました。今後とも県労福協は家庭環境の厳しく、学業優秀な大学生の支援を続けていきます。

# 川勝知事へ 7項目を要請



2016年度「対県要請」

静岡県労協の中西理事長は連合静岡の池富会長と共に8月31日(水)に静岡県庁別館で川勝知事と面会をし、2016年度の「対県要請」を行いました。当日は要請書を提出し、県労協の中西理事長と連合静岡の池富会長が挨拶を行い、要請のポイントの説明をおこないました。また、要請項目に縛られることなく、川勝知事と意見交換も行いました。

今年度は、県労福協・労働金庫・県生協連・福祉基金協会の4団体から7項目の要請があり、7月の事業団体責任者会議を経て県労福協が取りまとめをし、要望書を作成しました。

## 要請項目

要請  
1

「フードバンクふじのくに」への支援をお願いしたい〈継続要請〉

要請 2

消費者教育推進法による消費者教育推進地域協議会の各市町設置の指導を継続されたい。尚、設置に当たっては我々の代表を参画させるよう併せて指導されたい。

## 〈繼續要請〉

## 要請 3

奨学金（日本学生支援機構）利用者で県内就職者に対して、利子補給制度の新設を要望したい（継続要請）

## 要請 4

静岡県の次代を担う世代の育成に寄与する「県労福協教育ローン利子補給制度」の広報・周知活動をお願いしたい(継続要請)

## 要請 5

平成27年度より施行された「生活困窮者自立支援法」に關し、静岡県内の行政および民間団体を含む社会資源リストを静岡県において作成し、各市町へ提供頂きたい

《継続要請》

## 要請 6

「ライフサポートセンターしずおか」に対する積極的な行政支援をお願いしたい

5  
6  
福祉基金協会要請

## 要請 7

静岡県食の安全・安心推進条例  
(仮称)を制定されたい(継続要望)  
県生協連要望

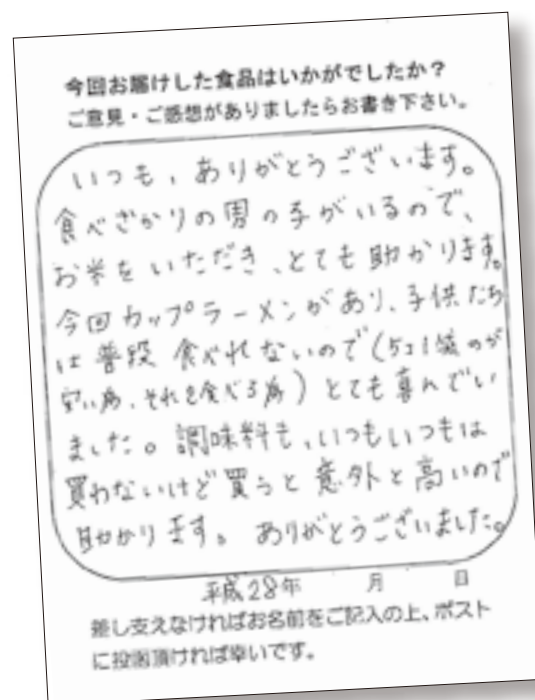
県労福祉協は、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!」をスローガンに「安心できる福祉社会」の実現の為、労働団体・福祉事業団体・NPOと連携して「地域に根ざした顔の見える自主福祉運動」を県下で取り組んでおります。しかし、勤労者を取り巻く環境は一向に改善がされず、貧困と格差が一層拡大しています。今こそ官民一体となったセーフティーネットを構築する必要があると考え、我々福祉事業団体は、民間のセーフティーネットとして県民に役立つ活動を今後も展開していくことを訴え、静岡県による一層の協力を要請しました。

知事からは、「要望事項に対して、格差や生活底上げなどの問題意識は共感できる。またしわ寄せがきている層に手助けをする必要性も理解している」と言いうコメントがその場で示されました。





# フードバンク ふじのくに



現在、認定NPO法人の申請中です。これは、認定を取得した法人に寄附をすると、税控除を受けられる制度です。

このような大きなメリットがあるため、厳しい審査があり、事務量も増えることとなります。しかし、私たちの活動に賛同いただき、ご寄附というアクションをしていただいた方に、「少しでも「寄附をしてよかった」と感じていただき、さらに活動を広げていきたいという気持ちから、通常業務、フードドライブと並行して手続きを進めています。

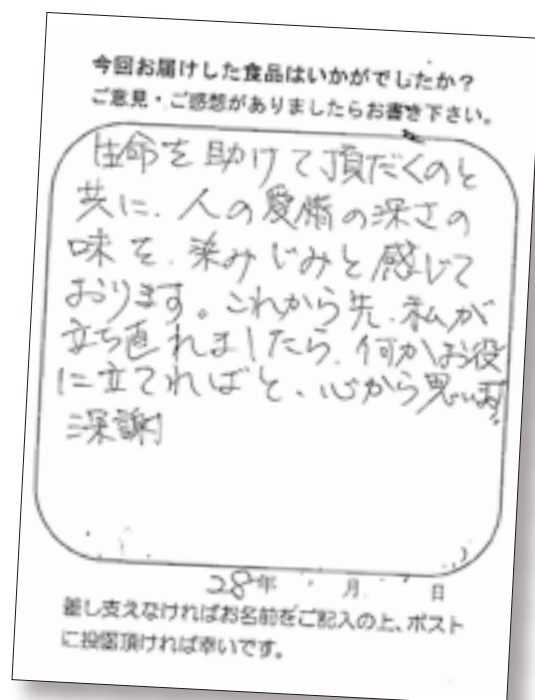
今回は、食べ物を受け取った方からの声を掲載いたします。これは一部ですが、切実な声が毎日のように届けられています。やはり皆様方のご協力が必要です。

次回以降は、フードドライブの結果や、認定申請の経過などもご報告できるかと思います。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

いつもフードバンク活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今年の夏のフードドライブは市役所、社会福祉協議会、関連NPO、スーパーマーケット、地区労福協等、合わせて156箇所の拠点でフードBOXを設置し、ご家庭で眠っている食品を集めています。それぞれの協力拠点が、ただ単に期間中にBOXを置いて食品を集めているだけでなく、独自に広報誌などを使って告知をしたり、企業に協力を要請したり、積極的に食品を集めていただいています。

静岡県でフードドライブを最初に始めたときは、数箇所しか協力拠点がありませんでしたが、今では100を超えるまでになりました。これも、各団体との連携が円滑に進んだことでフードバンクの認知度が広がったもので、それぞれの方が問題意識をもってこの活動に取り組んでいただいていることに感謝しております。



## 労福協って なあ〜に! 43

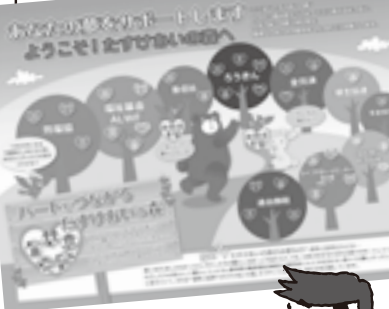
たすけあいの森



たすけあいの森って知っている。  
聞いたことがないよ。



聞いたこと  
がないよ。



具体的  
に  
どんなもののなの。



県労福協に加盟する  
団体の役割と  
繋がりを分かりや  
すくしたチラシがあるよ。

労福協のホームページ  
http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/  
検索サイトはこちらから  
静岡県労福協 検索

誰でも気軽に参加! チャレンジ川柳

## 第12回 川柳募集

「ろうきんグリーン友の会県連絡会」・「静岡県退職者福祉協議会」共催、  
【ライフサポートセンター友の会】後援で、川柳の募集を行います。

### 今年のお題は「リサイクル」

募集期間

2016年11月1日（火）～11月30日（水）

応募規定

くろうきん>やく全労済>にお取引のある方であれば、どなたでも応募できます。ただし、お一人さま 一首、未発表のものに限りです。

応募方法

所定の用紙に記入して、下記に備え付けの応募箱に投函または窓口にご提出ください。


・ 静岡県労働金庫 本支店

・ 県および各地の労働者福祉協議会事務所

・ ライフサポートセンターしずおか各事務所

賞と賞品

最優秀賞	1点	1万円相当の商品券
優 秀 賞	5点	5千円相当の商品券
佳 作	数点	3千円相当の商品券
入 選	数点	千円相当の商品券





- ★応募作品は、外部の有識者を含む審査会にて、厳正に審査致します。
- ★入選作品の著作権は「ろうきんグリーン友の会県連絡会」「静岡県退職者福祉協議会」に帰属するものとします。
- ★入選作品ならびに入賞者は、ライフサポートセンター友の会・会報新年号にて公表します。
- ★最優秀賞ならびに優秀賞は、表彰式を行います。佳作、入選者には賞品の発送をもって表彰に代えさせていただきます。
- ★応募者の個人情報は、入賞者への賞品の発送及び本件に関する諸連絡にのみ使用させていただきます。



#### お問合せ先

ろうきんグリーン友の会県連絡会事務局  
静岡県退職者福祉協議会事務局

☎054-275-1388

後援 / ライフサポートセンター友の会

協賛 / 静岡県労働者福祉協議会・静岡県労働金庫・全労済静岡県本部



# 全労済からのお知らせ

ZENROSAL NEWS  
1816S032

保障のことなら  
**全労済**  
全労済は、営利を目的としない保障の  
生協として共済事業を営み、組合員の  
皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざ  
しています。出資金をお支払いいただ  
いて各都道府県生協の組合員になれば、  
各種共済をご利用いただけます。

**全労済静岡県本部**  
(静岡県労働者共済生活協同組合)

備えていますか？

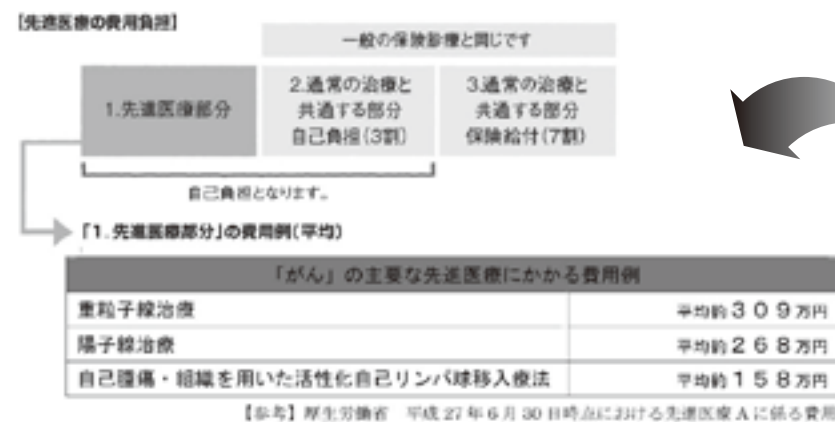
# 「先進医療保障」

【先進医療とは?】

健康保険制度で「高度な医療技術を用いた療養」として国が指定した医療技術・医療機関で行われる療養をいいます。厚生労働省のホームページ内の「先進医療の概要について」で、先進医療の技術名および実施医療機関一覧が公開されています(下記図参照)。

先進医療による治療を受けた場合、診察・検査・投薬・入院料などの基礎部分は健康保険の適用となりますが、先進医療の技術料は全額自己負担となります。

先進医療は、費用が高額な一方で体への負担が少ない等の理由で、選択される患者さまが増えてきています。万一の際に「先進医療を選択できるオプション」として保障を備えていただくと安心です。



「がん」に対する治療は  
費用が高額になる傾向が  
あります。「がん保障」の  
一つとして先進医療保障  
を備えておいてはいかが  
でしょうか？

## 全労済が提供する「先進医療保障」

世代を超えて、安心をつなぐ。  
**こくみん共済**

ベーシックな保障なら/ <b>医療安心タイプ</b>			月々の掛金を抑えるなら/ <b>医療安心Hタイプ</b>		
家計にやさしい掛金で、 基本となる医療保障をカバー <small>(加入できる方(月1割～月1割の範囲)は、(月1割の範囲)の範囲で保障)</small>			医療安心タイプの保障と 掛金を1/2にしたハーフタイプ <small>(加入できる方(月1割～月1割の範囲)は、(月1割の範囲)の範囲で保障)</small>		
月々の 掛金 <b>2,300円</b> 2015年度の 割り戻し金は <b>500円/月</b> (掛金の 約21.7%)			月々の 掛金 <b>1,150円</b> 2015年度の 割り戻し金は <b>250円/月</b> (掛金の 約21.7%)		
先進医療を受けたとき 1回につき <b>600万円</b>			先進医療を受けたとき 1回につき <b>300万円</b>		
病気やけがで入院したとき 1回につき <b>6,000円</b>			病気やけがで入院したとき 1回につき <b>3,000円</b>		
手術をしたとき 1回につき <b>60,000円</b>			手術をしたとき 1回につき <b>30,000円</b>		

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は  
「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

**お問い合わせ先**  
【平日9:00～17:00】

**東部支所** 〒410-0046 沼津市米山町 11-24 ☎055-923-1755  
**中部支所** 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠 2-13-4 ☎054-254-3312  
**西部支所** 〒430-0929 浜松市中区中央 3-15-37 ☎053-453-5888



## 10,000人の夢づくり 応援キャンペーン

〈静岡ろうきん〉では、2017年3月31日まで、働く皆さまのライフイベントなどにおける“夢”の実現を応援するキャンペーンを実施しています。当金庫の無担保ローンをご利用いただいた方の中から、抽選で200名の皆さまにカタログギフト(5,000円相当)をプレゼント! 7月には第1回目の抽選を行い、50名の方にプレゼントをお渡ししました。1年間で10,000人のお客さまに当金庫の無担保ローンをご利用いただき、“夢”を叶えてもらうことを目指し、働く人にピッタリのローン商品をご提案して参ります。

【抽選対象となる方】

2017年3月31日までに、以下の〈静岡ろうきん〉ローンをご利用の方

①無担保ローン商品(全ての商品が対象)を10万円以上、返済回数6回以上でご利用の方

②カード型教育ローン「みらい」を新規契約し、期間内に10万円以上ご利用の方

※期間内に融資実行することが条件となります。 ※カードローン「マイブラン」「R-ring(リング)」は対象外です。



(※当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます)

以下の期間に応じ抽選を行い、各回それぞれ50名様、総計200名様を当選とします。賞品の発送は抽選月下旬頃を予定しています。

・1回目:2016年4月1日～6月30日まで(抽選 7月終了) ・2回目:2016年7月1日～9月30日まで(抽選 10月)

・3回目:2016年10月1日～12月31日まで(抽選 2017年1月) ・4回目:2017年1月1日～3月31日まで(抽選 2017年4月)

※発送は諸事情により遅れる場合がございます。

※当選者の住所・転居先が不明、長期不在などにより賞品をお届けできない場合には、当選を無効とさせていただきます。(2016年9月1日現在)

【主なローン商品ラインナップ】

- オートローン『役立宣言』  
自動車の購入や車検・修理費用などに
- 教育ローン『役立宣言』  
入進学や仕送りなどの教育費用に
- カード型教育ローン「みらい」  
入進学や仕送りなどの教育費用に
- 無担保住宅ローン『役立宣言』  
リフォームや増改築などの費用に
- 無担保住宅ローン「25(えがお)」  
リフォームや増改築などの費用に
- ライフローン『役立宣言』  
旅行・引越・家具・家電・趣味  
ブライダル・ローンのおまとめなどに
- 福祉ローン  
育児に関わる費用や入院等の医療費、  
介護に関わる費用に

※本キャンペーンや各商品の詳細は、窓口  
またはホームページでご確認いただけます。  
※毎週水曜日に全店で「よしみ相談会」、  
毎週日曜日には10ローンセンターで  
「のんびり相談会」を開催しています。  
お気軽にお問合せ・ご相談ください。



## ロッキーカレッジのご案内

## 富士 聞いて、なるほど!マヨネーズのお話

マヨネーズの歴史やおいしさの秘密、調理での裏ワザなどをお伝えします。

日時:10/22(土) 14:00-15:30

会場:ラ・ホール富士

申込:ライフサポートセンター岳南事務所

☎ 0545-57-6029

講師:キューピー(株)CSR部長 石橋弘行さん



## 藤枝 楽しく食べて健康に!

コレステロールやカルシウム、肥満と痩せすぎがもたらすリスクなど、食をテーマにした内容をお伝えします。

日時:11/20(日) 13:00-15:00

会場:藤枝市生涯学習センター

申込:ライフサポートセンターしだはいばら事務所

☎ 054-646-6055 講師:キューピー(株)社員

## 静岡 私の歩んだ道～見えないから見えたもの

TBS報道特集「盲目の先生～命の授業～」(2016/1/23放送)で、全国から大きな反響を呼んだ、盲目の元教頭先生 竹内昌彦さんを迎えます。目が見えないがゆえに受けたいじめや辛いできごとを乗り越え、東京パラリンピックで金メダルを獲得、その後盲学校の教師となり結婚。長男が誕生するが、重度の脳性小児麻痺におかれ7年後に他界。ご自身の体験を基に、自分を支えてくれた家族や恩師への思い、そして前向きに歩むことの大切さも含め、「生きる意味」「命の尊さ」についてお話しします。



講師プロフィール:元岡山県立岡山盲学校教頭、岡山県視覚障害者協会理事。幼少期に失明。これまで20年にわたる講演回数は2000回を超える。

日時:11/12(土)13:30-15:30

会場:ALWFロッキーセンター

申込:ライフサポートセンター中部事務所

☎ 054-270-3963

## 静岡 無料法律相談会

日時:12/10(土)13:00/14:30/16:00(各時間3組募集予約制)

会場:ALWFロッキーセンター

申込:ライフサポートセンター中部事務所 ☎054-270-3963

この相談会は、静岡大学法科大学院と提携協力し、実務技能教育を通じた社会貢献活動として行います。その為、大学院学生が相談の場に同席しますことをご了承下さい。

## ●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会

ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階

TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326

## 富士宮 タニタの健康セミナー

アンチエイジングの食事法 健康美人の作り

アンチエイジングにかかせない油の質や野菜の大切さ、タニタの社員食堂の特徴などをご紹介します。

日時:11/12(土)13:30-15:15

会場:富士宮市保健センター

申込:ライフサポートセンター岳南事務所

☎ 0545-57-6029

講師:(株)タニタヘルスリンク 管理栄養士



## 三島 お口の病は万病のもと

～口腔ケアで健口アップ～

歯周病と全身の関わりや最新のお口ケア情報をお伝えします。

日時:12/10(土)10:00-11:30

会場:三島市生涯学習センター ☎ 055-929-9820

講師:森野智子さん 静岡県立大学短期大学部講師

## 御殿場・浜松・磐田 脳いきいき講座

認知症予防は普段の生活習慣から!認知症を正しく理解し、ならない・させない予防と秘訣を学びませんか?

日時:11/27(日)13:30-15:30

会場:御殿場市交流センターふじざくら

申込:ライフサポートセンター東部事務所 ☎ 055-929-9820

日時:12/11(日)13:30-16:00

会場:iプラザ(磐田市総合健康福祉会館)

日時:12/18(日)13:30-16:00

会場:浜松労政会館

申込:ライフサポートセンター西部事務所 ☎ 053-466-6307



## ロッキーカレッジの開催報告



## 【おやこおこづかい教室】

6/25(土)浜北、8/6(土)菰山、8/27(土)島田で開催。  
おこづかいの使い方やお金の大切さを楽しく学びました。

## ロッキーカレッジの開催報告

## ミサコのピアノ



昭和20年、広島原爆で被爆したピアノを使ったコンサートが8/12、静岡音学館AOIで開催。広島のスoprano歌手とピアニストが奏でる美しい音色に、約250名の参加者は耳を傾けました。音が出ないと捨てられてしまうかも知れないミサコさんが調律師の矢川さんに託し、被爆当時の状態を保ちながら音がでよう修復。爆風によるおびただしい傷が残されたピアノは昭和7年ヤマハ製で、静岡へは3度目の里帰りとなりました。

写真右上より被爆ピアノを6台所有し自ら運転するトラックで全国を回る矢川光則さん。ソプラノの大島久美子さんとピアノの森須奏絵さん。平和への想いを音楽にのせて。ミサコのピアノを見て触れる参加者。



## 【今からはじめる老い支度】

浜松労政会館にて

8/9、作家で僧侶の家田莊子さん、

8/19、終活ジャーナリストの金子稚子さん、

8/29、遺品整理業の吉田太一さんを迎えました。



自分らしい生き方を～今こそ一歩前へ～  
家田莊子さん



死ぬことと、生きることは同じ  
金子稚子さん



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。  
お気軽にご利用下さい。

★暮らし何でも相談

消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。

★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。

(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)

★相談は原則無料

★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル  
受付は平日  
9:00～17:00

東部:055-922-3715

中部:054-273-3715

しだはいばら:054-646-6055

西部:053-461-3715

中東遠:0538-33-3715

岳南:0545-51-3715

暮らしなんでも相談、ロッキーカレッジの情報は、こちらまで。 ライフサポートセンターしずおか

検索



# 公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会はおかげさまで、今年 創立40周年を迎えました。

働く人とその家族の福祉向上のため、調査研究、教育文化・社会貢献・暮らしなんでも相談、生きがいづくりや仲間づくりなどの事業を展開しています。



記念パンフレットで、事業案内をご紹介します。

## 笑顔をつなぐALWF

Association of Laborers' Welfare Fund of Shizuoka Prefecture

静岡県労働者福祉基金協会は、静岡県労働金庫、全労済静岡などの福祉事業団体や労働団体などから寄付を受けた基金をもとに「勤労者の生活向上」を目的として1976年設立されました。以来、勤労者とその家族が幸せに暮らせる社会の実現を目指して活動を続けています。また、2011年公益法人改革三法に基づく公益認定を受け、新しい時代にふさわしい「公益財団法人」として歩んでいます。

ALWF  
ビジョン

### 笑顔をつくる仕組み

協会の「教育・教養文化事業部」「ワークライフ研究所」「ライフサポートセンターしずおか」3事業部が、それぞれの持つ専門的機能を勤労者自主福祉の有効なツールとして役立たせていきます。さらに、3つの機能を総合的に運営して「勤労者とその家族の笑顔」をつくるために相乗効果を発揮していきます。

### 仕組みをつなぐネットワーク

県内の数多くの労働者福祉事業団体の核となり、労働団体、市民団体、NPO、学生サークル等との幅広い、つなぎ役を目指します。さらに行政を含め、さまざまな協力すべき団体や活用すべき有効な仕組みを結び付けて「勤労者と広く市民の福祉向上」のための、ネットワークの役割を担います。

働く人々の暮らしを応援するさまざまな事業活動

1976年度 「静岡県労働者福祉基金協会」設立

1984年度 静岡県労働者福祉運動小史を発刊

1995年度 ALWFの愛称を制定

2007年度 「静岡ワークライフ研究所」を編入一体化

2008年度 「静岡県勤労者福祉振興会」を編入一体化

2010年度 地域設立資金を創設

2011年度 「新公益財団法人」に移行

2012年度 ALWFロッキーセンター開設

2012年度 「ライフサポートセンターしずおか」を編入一体化

勤労者の生活向上を目指します。

### 調査研究事業（ワークライフ研究所事業部）

- 自主研究：勤労者の福祉向上に寄与する調査研究実施。
- 受託調査：行政、福祉事業団体などから委託を受け調査実施。
- 「ワークライフしずおか」年2回、「勤労者短観」年2回発行。



### 教育・教養文化事業（教育・教養文化事業部）

- 福祉とくらしのセミナー、自主福祉セミナー、県勤労者美術展など開催。
- ALWFセミナー、ALWFゼミを、労働組合役員や福祉事業団体職員向けに開催。



ALWF セミ・マネージャーコース

### 社会貢献事業（教育・教養文化事業部）

- 「NPO活動助成資金」を活用して、NPOプレゼント講座を開催。
- 「地震災害対策資金」を活用して、災害発生時に備えるしくみ作りを支援。
- 「静岡県ボランティア研究集会」、「フードバンクふじのくに」などへ助成。



図上訓練

### 生活安定確保事業・相談事業（ライフサポートセンターしずおか事業部）

- 「くらしなんでも相談」を広く市民を対象に、県内6ヶ所の事務所で開設。
- 「ロッキーカレッジ」を、幅広いテーマ（健康・子育て・生涯学習等）等により県内各地で開催。



暮らしなんでも相談

## 「ユニオントラベル」がお薦めする旅だより

今回は岐阜市。2017年は、戦国武将織田信長公が岐阜入場・岐阜命名、450年の記念の年。岐阜市では「信長公のまち」を国内外に発信。1年間を通じて「岐阜市信長公450（よんごーまる）プロジェクト」を推進し、様々な事業が予定されている。今回はそんな岐阜市を訪れてみた。



### 金華山に登ってみよう

岐阜城を頂に冠し、長良川を見下ろすようにそびえる金華山。信長公が「天下布武」の印を使いはじめ天下統一を志した。市中心部にありながら天然林が9割以上を占めるこの山にはリスやタヌキなどの野生動物、野鳥が多く住んでいる。山頂へはロープウェーで気軽に行けるが、体力や経験に合わせ10の登山コースが整備されているので、徒歩でトライするのもお薦め。所要時間はいずれも30分から～1時間。



### 長良川温泉&鵜飼

金華山のふもとに7件の旅館やホテルが立ち並ぶ。登山に疲れたら「にっぽんの温泉100選」にも選ばれている名湯「長良川温泉」に浸り長良川を眺めてゆったり旅の疲れを癒そう。毎年、5月11日から10月15日までは鵜飼も楽しめる。

### 岐阜を味わう

美しい自然に恵まれた岐阜は食材の宝庫。清流で育まれた「鮎の塩焼き」。山の幸をふんだんに使った「薬膳料理」。名物グルメには、鮎菓子、五平餅、富有柿があり、お土産にも重宝される逸品だ。

### 岐阜・匠の伝統工芸

薄くて丈夫な美濃和紙や良質な竹、豊富な水源、清流に恵まれた岐阜には、古くから独自の工芸文化が生まれ、職人によって育まれてきた。その繊細な技法は脈々と受け継がれ、日々の暮らしに溶け込んでいる。艶やかな美しさが目を引く「うちわ」熟練の技が生み出す粋な佇まいの「和傘」柔らかな灯かりに心が和む「提灯」まさに代表的なものばかり。粋なお土産をおひとついかがですか。

お申し込み  
お問い合わせは

**(株)静岡ユニオントラベル**

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F  
**TEL 054(203)6877(代)**

静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号  
FAX 054(203)6878  
<http://www.union-travel.co.jp>